



■ 会長挨拶 平林辰夫君

10月14日にガバナーエイドとして大社ロータリーの設立にご尽力された、茅野ロータリークラブの土橋善蔵先生がご逝去されました。ご冥福をお祈りいたします。9月5日に発生した台風15号は、最大で955hps(ヘクトパスカル)風速45メートルまで発達、9月9日千葉県に上陸し死者1人負傷者148人、住宅ライフラインに甚大な被害をもたらしました。カテゴリ4の台風となりました。10月6日に発生した台風19号は、最大で915hpa、風速55メートルまで発達。10月12日、945hpa風速45メートルの強さで、伊豆半島に上陸、関東・東北地方を縦断しました。カテゴリ5のスーパー台風となりました。台風19号による記録的な大雨の影響で、犠牲者は15日7時現在、死者58人となりました。国土交通省によると、15日現在37の河川で堤防52か所の決壊が確認されています。長野県においても千曲川が決壊しました。総務省消防庁によると7県76万人に避難指示が続き、床上床下浸水などの住宅被害は、埼玉、栃木、長野各県を中心に4400棟を数え、土砂災害は、各地で140件確認されています。諏訪市内においても、四賀地区全域、わたくしの住む中洲福島をはじめとして、多くの地区に避難指示が出されました。現在も中央高速大月八王子ジャンクション間、中央線大月高尾間は不通となっています。台風15号による被害予想額は、いまだに発表していません。今回の19号と合わせると被害総額は、先の大震災級の被害が予想されています。政府はかつて、東日本大震災級の被害又は、リーマンショック級の状況が予想される場合は消費税の凍結を約束しましたが、いまさら消費税を変えるわけにもいきません。ラグビーワールドカップの明るい話題は一時的な明るいニュースとなりますが、過去のオリンピックの後、経済が上向いた国はないという統計も気になります。今後の日本経済を注意深く見守る必要がありそうです。

■ 理事会報告・幹事報告 小松賢三君

○本日の例会は、CLIPin すわの活動報告です。

○今後の予定

10月22日(火) 指定休日

11月12日(火) 通常例会 卓話

10月26日(土)・27日(日) 2019-2020 地区大会

米山奨学生李小姐(リショウエン)さん

10月29日(火) 指定休日

11月19日(火) 指定休日

11月5日(火) 通常例会 卓話

11月26日(火) 通常例会 0123 広場遊具贈呈

歴史小説家 大久保智弘先生

■ お客様 CLIPin すわ 理事長 本間佐男様 理事 中村美恵子様 理事 長田泉様 理事 伊藤美恵様

■ 出席報告・ニコニコBOX 出席26名(出席率68.0%) ニコニコボックス16名より18,000円

■ 委員長報告 国際奉仕委員会 小松郁俊委員長

11月のR財団・米山奨学会月間には皆さんに協力をお願いします

■ 委員長報告 友好クラブ委員会 代田公廣委員長

焼津南 RC との交歓会は、今年は富士山辺りのゴルフ場で有志の交歓を行い、次年度は焼津南の担当で訪問し、次々年度の御柱に当クラブ担当で招く概要を協議内定と報告

■ひと言コーナー 加藤建二君

11月21日にホテル紅やにて行われる『ボジョレーヌーボーを楽しむ会』の参加勧誘案内

■例会プログラム CLIPin すわの活動報告

諏訪大社ロータリークラブの皆様には、13年間に渡り物心両面から継続支援を頂いておりますことに深く感謝申し上げます。どんな災害があれど子供達への支援は必要ですし、私は佐久出身である事からもこの度の千曲川の決壊被害についても深い憂いを覚えました。細かい活動報告が出来かねますので、皆さんへ配付いたしました会報 CLIP in すわをご覧ください。私共「CLIP in すわ」は、育児中の親(0～5歳の乳幼児)を支援するNPプログラム講座や、子育てを応援する私達大人の輪を広げる講演会や育児・体験講座など、地道な活動を継続し、足掛け13年を迎えました。NPプログラム事業は茅野市の委託事業として認めて戴き7年目を迎えております。昨年度は諏訪大社ロータリークラブ主催のIMに大豆生田啓友先生の講演会を企画され、私どもの活動も広くご理解を頂くことが出来ました。私どもの事業は、乳幼児を育児中の親を対象とした事業であり、託児費用などの財政面の負担も多く、運営には苦心を重ねておりますことから、諏訪大社ロータリークラブの皆さまには、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最近のお母さんやお父さんは、お子さんが1年未満の内に保育所等へ託して、子育ての重要時期に子育てが疎かになる憂いと、最近の親御さんは子供が活動することを制御するためにタブレットで動画を見せて、親はスマホで子育てについて検索している異常な文化を長く見ていて、これからも活動を通して変革を実践していくことをお誓いします。

重要な年間計画である「連続講演会」は、11月30日に、ゆいわーく茅野で、天野耕太さんの演会を企画しました。13歳で短信スペインのサーカスに入団し、「バランス」

と向き合う曲芸や多言語多国籍の人々との出会いを経験し、子供の周りには「色々な人がいてほしい」「生きることは挑戦市、つくりだす事」と、バランス・パフォーマンス

を交えて、子供と関わる大人のあり方や考え方を揺すってくれる講演会への参加要請。

